

(2018-2019 年度)

第1回国際理事候補者選挙管理委員会会議要録

- ◎ 日 時： 2018年8月2日(木) 14:00-16:00
- ◎ 場 所： スペースTOKU会議室(東京・三徳八重洲ビルB1F)
- ◎ 出席者：
 - 委員長 山田正昭 (MD331)
 - 委員 菅原雅雄 (MD330)
 - 委員 北山敏光 (MD332)
 - 委員 植原宏 (MD333)
 - 委員 岩花義治 (MD334)
 - 委員 福田恵太 (MD335)
 - 委員代理 井上亮二 (MD336)
 - 委員 吉見章一 (MD337)

議長連絡会議世話人 識名安信

14:00、識名議長連絡会議世話人による開会と挨拶あり。アガワル前国際会長の広島水害被災地視察案内の為、本日欠席されたMD336 安田克樹委員に代わり井上元ガバナー代理出席の報告と各出席者の紹介あり。

◎ 議 事：

1. 委員長の互選

MD331山田正昭委員を国際理事候補者選挙管理委員長に互選した。2007年5月、6月改正の国際理事立候補者推薦手続規則配布。同推薦手続規則の「日本ライオンズ連絡事務所」は、2016年7月1日設立の「一般社団法人日本ライオンズ」に読み替える。

2. 2018年5月16日付けオセアル執行委員会書簡

2018年5月16日付けジュン・ユル・チョイ国際第2副会長、ワインクン・タム元国際会長、テーサップ・リー元国際会長、カジット・ハバナナンダ元国際会長、山田實紘元国際会長・オセアル執行委員会委員長の連名による書簡が、会則地域第5オセアル所属の各複合地区ガバナー協議会議長各位及び各地区ガバナーチーム各位宛てに送付された。書簡及び添付資料(オセアルのガイドライン/候補者の資格要件、ペニヤ法律顧問の見解)コピー配布。書簡により、次の点を確認した。

- ① オセアル執行委員会(OEC)は、国際役員の役職を求める候補者の資格要件についてレビューを行う。
- ② 2018年より、すべての複合地区もしくは単一地区において国際理事の役職に立候補する意志を固めた候補者は、速やかに、候補者の履歴書及び所信表明書をオセアル執行委員会に提出する。
- ③ 候補者の提出書類の書式は問わないが、その提出物のクオリティも国際理事候補者としての資質判断の一部である。
- ④ 履歴書その他は、ライオンズクラブ国際協会公式言語により作成し、電子メールへの添付により、オセアル調整事務局宛てに提出すること。同事務局は提出された文書をとりまとめ、オセアル執行委員会メンバーに送付する。各候補者には、追ってオセアル執行委員会より必要に応じて追加の資料の要請、若しくは面接等の詳細について連絡される。

3. 2019-2021年度国際理事選出の確認

- (1) 国際付則第2条3項の国際理事立候補の資格(①グッドスタンディングのライオンズクラブのグッドスタンディングの正会員、②地区ガバナーの任期満了、③推薦できる正地区の規模、④地区および複合地区の推薦証明)を確認した。
- (2) 国際会則第5条3項(国際理事会の会則地域別構成および選出)の国際理事定数に従って、2019年7月5日～7月9日行われる第102回ミラノ国際大会で選出される東洋東南アジア地域の国際理事は、4名であることを確認した。
- (3) 2019-2021国際理事は、第55回香港オセアニアラムの常任委員会に提出された国際理事ローテーション図により、日本2名、韓国1名、フィリピン1名の合計4名が申し合わされている。さらに、2016年12月の第5回議長連絡会議において、2019-2021日本の2名の理事はMD336及びMD333との申し合わせがなされていることを確認した。

4. 推薦要望を提出した国際理事候補者

2018年7月31日までに、ガバナー協議会議長から国際理事候補者選挙管理委員会宛に提出された推薦要望書は、次のとおり2通である(届出順)。

336複合地区 渡部 雅文 元地区ガバナー(336-B地区・倉敷西LC)

333複合地区 川島 正行 前地区ガバナー(333-E地区・土浦北LC)

5. 推荐要望書の内容確認と審議

- (1) MD336から提出された渡部雅文候補者の推薦要望書及びMD333から提出された川島正行候補者の推薦要望書が配られた。どちらの要望書にも、推薦手続規則第2章4(2)項で定めている必要な書類(①候補者の氏名、履歴、所信、②所属する所属地区年次大会及び所属複合地区年次大会の決議、③クラブ会長、地区ガバナー、ガバナー協議会議長の推薦書)が含まれていることを確認した。
- (2) 候補者両名とも、国際付則および推薦手続規則に規定されている有資格者であることを確認した。
- (3) 採決の結果、渡部雅文国際理事候補者及び川島正行国際理事候補者を推薦することについて、全員一致で同意した。

6. 決定に伴う事務処理

推薦手続規則第2章7.(4)「推薦を希望する候補者が定員を上回らない場合は、投票人による選挙を省略して、選挙管理委員会の推薦候補者とする。」との条文に規定されているとおり、渡部雅文元地区ガバナー及び川島正行前地区ガバナーの両名を日本の330～337複合地区の推す2019-2021年度国際理事候補者とすることに決め、各自が推薦書簡に署名した。

以上

会議はロバート議事規則に則って進められ、議事要録は上記と相違ないことを
ここに認める。委員長および委員1名が証明のため、署名する。

選挙管理委員長

同委員

山田正昭

菅原雅弘

署名年月日： 2018年8月2日